

作って遊べる！夏休みの自由研究ネタにも！？

アサラト体験会

開催日：2024年 8月4日(日)

時刻：(1回目) 10:00～ (2回目) 13:00～

※予約制：各回先着15名まで、内容は同じです。

主催：ぴあのっこClub

会場：まちづくりスポット稲毛 (Frespo 稲毛内)

参加料：1,000円/人・回 (材料代・楽器レンタル料込)

※10歳未満の場合は中学生以上の付添い1名が必要です (付添い者は無料)。



アサラトってなんだろ？



演奏動画
ASALATRIBE
GATHERING Vol.3

参加予約はこちらから



参加予約フォーム

<https://forms.gle/aSfAG3ebvyoZwKYW6>

メイン講師より



遠くアフリカ西方で生まれた可愛い打楽器「アサラト」は日本に渡って来て約30年。手先の器用な日本人はコツコツ技術に磨きをかけ続けました。あまり知られていませんが日本は今や世界トップクラスのアサラト先進国。楽器自体の作りはシンプルなのに、その面白さ・手軽さ・奥深さは凄いです。今回は身近な材料を使ったアサラト製作と演奏の基本を、体験いただきながらご紹介します。やってみないと分からない楽しさに是非触れてみてください！

本イベントに関するお問合せは、ぴあのっこClub事務局まで。

URL：<https://pianokko-club.com>

Email：contact@pianokko-club.com (担当：下村)



アサラトとは？

アサラト (Asalato) は打楽器に分類されるアフリカ大陸西方の国々 (ガーナ・マリ・セネガル等) に伝わる民族楽器です。直径5cm程度の固い木の実をくり抜き、中に別の小さな木の実を少々入れた物2個を紐でつないだシンプルな作りで、手に持って振ると、中の小さな木の実がシャカシャカ小気味良い音を、また大きな木の実同士は互いにぶつかるカチカチと優しい音を奏でます。日本に伝えられたのは今から30~40年前と言われており、先人達の手によって様々な奏法が編み出され、その技術は今も進化を続けています。



アサラト豆知識

「アサラト」は数ある呼び名の一つに過ぎません。アフリカではテレヴィ・バティカ・ケスケス・ブラニ・バナクラなど様々な名前で呼ばれるそうですが、日本ではセネガル等現地から輸入した木の実で作られた物をアサラト、これを模してプラスチックで作られた物をパチカという名で多く市販されています。より良い音色を・より頑丈に・より演奏し易く、また大きな音を出せない場所向けにはマナーモードなど、楽器自体の開発も精力的に行われており、次々と新しい商品が生み出されています。

演奏は難しい？

小さなお子様からご高齢の方まで誰でも手軽に楽しめる楽器です。一見複雑そうな動きに見えますが、基本に忠実に取り組めば振り子運動に沿って楽器自体が様々なリズムを教えてくれるので「リズム感に自信が無い」という方でもカッコ良い演奏が目指せます。木の実が奏でる心地良い響きは癒やしとなり、また脱力が基本なので体への大きな負担や怪我のリスクはほとんどありません。腕や指の運動だけでなく頭を使う部分も多いので、脳トシ的な効果も期待できますよ！

体験会の概要

動画や実際のデモ演奏を交えてこの楽器をご紹介した後、身近な材料を用いた世界に一つだけのMyアサラト (片手分) 製作と、本物のアサラトを使った演奏の基本を体験いただきます。

※本物のアサラトはレンタルですが、製作したMyアサラトは各自お持ち帰りいただけます。



*It's a lot of fun!
Let's SHAKE together!*

【スケジュール】

- アサラト解説・動画視聴 (10分)
- デモ演奏 (10分)
- 身近な材料でアサラト製作 (35分)
- 休憩&楽器レンタル準備 (10分) --
- 基本演奏方法解説&練習 (35分)
- 曲に合わせて全員合奏 (15分)
- まとめ・振り返り (5分)